

あしは
葦の葉

かしこく やさしく たくましい 吉田っ子の育成

～地域と共に、9か年の学びのなかで～

〇やる気いっぱい 〇笑顔いっぱい 〇元気いっぱい 〇やさしさいっぱい

吉田小学校の NIE 教育への取組 佐賀県 NIE 推進協議会指定校 (R4・R5)

NIE(エヌ・アイ・イー)って何ですか？ Newspaper in Education

NIE は、学校などで新聞を教材として活用したり、新聞づくりを行ったり、メディアリテラシー（メディアの情報を正しく理解し活用する）を学んだりする活動の総称です。

文部科学省が告示する学習指導要領では、「新聞」が指導すべき内容として位置づけられ、教科書に盛り込まれました。見出しなどに着目して必要な情報を探しながら新聞記事を読んだり、複数の記事を読み比べて自分の考えを明確にしたりする授業が行われています。

新聞を活用した学びでは、①思考力・判断力・表現力②言葉の力やコミュニケーション力③社会や人間に関心を持つなどの力を育てることが期待されます。

【4年生の実践】国語 「みんなで新聞をつくろう」

目標は、「知らせたいことが明確に伝わるように記事を書き、見出しや割り付けを考えて、読み手の興味を引く新聞をつくる」です。グループごとに、吉田小学校のみんなに向けて、4年生の学校生活を知らせるため、インタビューやアンケートなど取材をして記事を書きました。5W1Hのこつも、記者さんから教えてもらいました。そして、見出しや割り付けの工夫を学び、自分たちの新聞が完成です。



実際の新聞から、工夫を見つけ付箋紙に書きだします。



完成した4年生の新聞



佐賀新聞の多久島さんから、読み手の興味を引く、割り付けや見出しについて教えてもらいました。

どの見出しが読み手の興味を引くかな。どの記事を、頭に持ってくるか。話し合いでは、理由を付けて自分の意見を述べていました。



他にも、高学年ではコラムを読み筆者の考えをまとめたり自分の意見を書いたりしています。低学年では、新聞からカタカナみつけ遊びなど、新聞を身近に感じる活動を取り入れる予定です。

NIE コーナーには、山海留学をしている5年小池幸希さんのすばらしい投稿文を紹介しています。

また、昨年度より取り組んでいます。ヤング川柳にも多くの人が挑戦してくれています。

ヤング川柳（西日本新聞）入賞

ヤング川柳入賞者（R4. 5. 28～ 西日本新聞掲載分）【お題】

佳作 「友だちができるといいなお月さま」 2年 白水ふみ花【イメージ吟】

次点 「カブトムシ元気に育て夏までに」 4年 橋田 煌【イメージ吟】

次点 「魔法でさ早く大人になりたいな」 3年 藤井 華【魔法】

次点 「庭ぼうぼう虫にとっては天国だ」 4年 白水ゆいと【草】

次点 「ガチャ見るとどれにしようかまよっちゃう」 2年 秋次すみれ【ガラガラ】



地域の皆様のおかげで、学びが充実しています！



7月8日昼休みに、お話会がありました。宮崎裕子さんによるお盆の紙芝居と坂田まさ子さんの手話で楽しい時間をすごしました。冷房の効いた部屋で、図書委員さんが司会をつとめ、希望者40人程参加しました。

今年も、水泳の授業に特別非常勤講師として佐賀ユートピアスイミングから野中先生に全学年指導していただいています。専門家の指導で、水と仲良しになります。



7月11日、4年生の吉田学（総合的な学習）の時間、嬉野市食生活改善推進協議会よりお茶を使ったおやつづくりを教えていただきました。茶業試験場で調べ学習をした4年生。また、お茶の魅力に気付いたようです。

嬉野市の学校栄養士河野先生の食育の授業がありました。3年生は、おやつに含まれる砂糖や油の量を知り、取り方を考えました。1年生は、給食センターの仕事を知りました。大きなしゃもじに驚き、安全に気を付け調理して下さる事がわかりました。

県内のコロナ感染者が急増しています。手洗い・換気で予防につとめましょう。熱中症にもご注意を！
※ 7月25日～28日の個人面談は、感染予防対策を行い実施します。保護者の皆様で感染状況の不安や職場への配慮等で、「今回は面談を見合わせたい」と希望があれば、遠慮なくご相談ください。